

## 展覧会予定

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 **令和2年** 1月 2月 3月

### 本館常設展示 【第62回式年遷宮撤下「御装束神宝」公開】

#### 本館 特集展示

#### 【我が国の天然繊維 ― 絹 ―】

開催中 ～9月24日(火)

太古より我が国の重要な産業である養蚕。式年遷宮の御装束神宝でも絹は欠かせない材料とされている。本展示では養蚕の歴史を紐解きながら「生糸資料」や「染織関係資料」等、御装束神宝の調製に関する資料を用いて解説するとともに、日本人と養蚕の関係や、御装束神宝の調製と伝統産業の保護について考える機会とする。

#### 本館 特集展示

#### 【 - 漆 - Urushi 】

9月27日(金) ～

多くの御装束神宝に使用される「漆」に焦点を当て、関連する神宝とともに御装束神宝調製工程品を始め漆芸関連の資料を展示。前回の「絹」に続き装束神宝の調製と伝統産業の保護について考える展示をする。

#### 奉祝特集展示 【御大礼】

開催中 ～ 9月9日(月)

御代替りを受けての奉祝特集展示。神宮所蔵の皇室関係資料や御大礼に關する一連の資料を使用し御大礼に伴う諸儀式を広く知って頂く展示をする。

#### 奉祝特集展示 【大嘗祭】

9月13日(金)～12月25日(水)

「御大礼」に続く奉祝特集展示。大嘗祭と御親謁について関係資料を展示。

#### 徴古館開館110周年特集展示 【神苑会】

1月1日(水) ～ 4月7日(火)

徴古館開館110周年を記念し、徴古館を設立した神苑会を顕彰。神苑会関係資料を公開・展示する。

### 皇室御下賜品・明治の産業と自然史の資料・明治時代の剥製

#### 大正・昭和の蠟細工 8月2日(金) ～

大正から昭和にかけて製作された蠟細工のうち、菌糸類・果樹類蠟細工模型を展示。併せて田中芳男が作製した蠟墨による採取標本(掛軸)等を展示。田中芳男が作製した蠟墨による採取標本(掛軸)等を展示する。

#### 特集

#### 【霊峰富士と日本の四季】

開催中～7月9日(火)

加倉井和夫・大久保婦久子の生誕100年に合わせ、富士と四季、2つのテーマに分けて収蔵作品を展示する。

#### 特集

#### 【平成29・30年度奉納 神宮式年遷宮奉賛美術品展】

7月12日(金)～10月22日(火)

当代を代表する芸術家の方々から奉納された美術・工芸作品を一堂に公開し遷宮奉賛の想いを伝える。

#### 企画展

#### 【うるし・麗しー次世代へつなぐ心と技ー】

10月25日(金)～11月26日(火)

師匠と弟子、父と子など代表作や最新作を通して受け継がれる心と技を紹介する企画展。文化庁の国産漆生産率向上の発表を受け、漆芸分野の収蔵作品または活躍中の作家から借用した作品を展示。

#### 特集

#### 【祈り】

11月29日(金)～2月18日(火)

御大礼を奉祝し、美術館所蔵作品の中から様々な祈りの形や宗教的モチーフをテーマとした作品を展示する。

#### 特別展(御題)

#### - 歌会始御題によせて -

2月21日(金)～3月24日(火)

皇室新春の「歌会始」の御題をテーマとする特別展。御題に基づく近代美術・工芸の精華を美術館収蔵作品と美術館・画廊・個人等より借用した作品を展示。師弟・親子より受け継がれる「縦の系譜」と異なる、芸術界の「横の系譜」を主軸に作品を展示する。

## 平成29年10月の台風による浸水被害のため休館中

※現在復旧作業中。再開の時期等は決まり次第、随時神宮公式HPでお知らせします。

※例年5月下旬から6月下旬にかけて公開しておりました外宮まがたま池の花菖蒲は、工事に伴い本年度の公開はありません。